

(別紙4)

被告プログラムの構成 (原告)

a コンピュータが情報を管理する情報管理方法であって、

b 前記コンピュータに、複数のボックスそれぞれに対応付けて入力された管理すべき情報を、前記ボックスを識別するボックス識別情報に対応付けられた複数のボックスデータを含むファイルとして前記コンピュータが記憶する記憶ステップと、

c 前記記憶ステップで記憶された前記ファイルの情報を前記コンピュータが表示する表示ステップと、

d 前記ボックスデータに含まれるスクリプトを前記コンピュータが実行する評価ステップとを備え、

e 前記ボックスデータには、ルートボックスを除き、あるボックスの入力コネクタと他のボックスの出力コネクタとの結合情報を含んでおり、

f 前記スクリプトは、当該ボックスデータに含まれる変数データである自ボックス変数データと、当該ボックスの直系上位ボックスのボックスデータに含まれる変数データである上位ボックス変数データを利用した演算を行って、前記自ボックス変数データの値を求める演算用スクリプトを含んでおり、

または、

f' 前記演算用スクリプトは、SayボックスのボックスデータであるSpeedの値を、Say Textボックスが受け取り、Say Textボックスの変数であるsentenceの値に代入し、sentenceの値を更新するスクリプトを含んでおり、

g 前記表示ステップは、前記結合情報を利用して、前記ボックスのフローダイアグラムを表示するフローダイアグラム表示ステップと、前記表示されたフローダイアグラムのボックスのうちの選択されたボックスの前記自ボックス変数データ、前記上位ボックス変数データ及び前記スクリプトを表示するボックスデータテーブル表示ステップを含み、

または、

- g' 前記表示ステップは、前記結合情報を利用して、前記ボックスのフローダイアグラムを表示するフローダイアグラム表示ステップと、前記表示されたフローダイアグラムから選択されたSay Textボックスの変数であるVoice shaping 及びSpeedの名称及び値またはSayボックスの変数であるVoice shaping 及びSpeedの名称及び値並びに演算用スクリプトの前記発言コードを表示する表示ステップ、及び、
- 5 Say Textボックスのスクリプトエディタにおいて「親からの変数の取得」を選択することにより利用可能なSayボックスの変数を表示する表示ステップを含み、
- h 前記評価ステップは、前記演算用スクリプトの実行により、前記自ボックス変数データの値を更新するステップを含む情報管理方法
- 10 i における各ステップを、コンピュータに実行させるための情報管理プログラム。

(別紙5)

被告プログラムの構成 (被告)

a コンピュータを用いて、ロボットに実装し、当該ロボット上で稼働するソフトウェアを開発するプログラム開発方法であって、

5 b 複数のボックスそれぞれの<Box>タグに含まれるデータ (以下「ボックスデータ」という。)、及び前記ボックスを識別するid (以下「ボックス識別情報」という。)を含むプログラムコードを、behavior.xarファイルとして前記コンピュータが記憶する記憶ステップと、

c 前記記憶ステップで記憶されたbehavior.xarファイルの内容を  
10 前記コンピュータが表示する表示ステップと、

d 前記ボックスデータである<script>タグに含まれるPythonコード (以下「演算用スクリプト」という。)を含んだプログラムコード全体を実行ファイルとして前記コンピュータが実行する実行ステップとを備え、

e 前記behavior.xarファイルには、前記ボックスデータとは別個  
15 に、あるボックスの入力コネクタと他のボックスの出力コネクタとのリンク (以下「結合情報」という。)を含んでおり、

f 前記演算用スクリプトは、Set Languageボックスのボックスデータである「English」又は「Japanese」をロボットに設定し、Localized Textボックスのボックスデータである演算用スクリプトが  
20 当該ロボットに設定された「English」又は「Japanese」を関数の戻り値として受け取り、Localized Textボックスのボックスデータである「Hello」又は「こんにちは」という単語をSay Textボックスに出力し、前記ロボットに「Hello」又は「こんにちは」と発言させるコード (以下「発言コード」という。)を含んでおり、

g 前記表示ステップは、前記結合情報を利用して、前記ボックスのフローダイ  
25 アグラムを表示するフローダイアグラム表示ステップと、前記表示されたフローダ

イアグラムから選択された S a y T e x t ボックスの変数である Voice Shaping (%) 及び Speed (%) の名称及び値, 当該 S a y T e x t ボックスの入力・出力コネクタである serihu, onStoped についての名称, 性質及びタイプ, 及び演算用スクリプトの前記発言コードを表示する表示ステップを含み,

5 h 前記実行ステップは, 前記実行ファイルの実行により, 前記ロボットを動作させるステップを含むプログラム開発方法

i における各ステップを, コンピュータに実行させるためのソフトウェア開発プログラム。